



学校通信

平成31・令和元年度 第6号
令和 元年10月 2日
練馬区立開進第三小学校
校長 岡部 良美

今だからこそ、生活を振り返る5つの行動

校長 岡部 良美

開三小の子供たちは10月5日の運動会に向けて、一人ひとりがめあてをもち、練習に取り組んでいます。その支えとなっているのは日常の安心した生活です。

子供たちは毎日、当たり前な生活をしています。それは、朝起きて家族と「おはよう」の言葉を交わし、一日の活力の源となる朝食を食べ、登校します。そして、学校では教師や友達との関わりの中で、学習を進め、語らい、給食を食べ、休み時間を過ごします。学校から帰ると、それぞれの予定に沿って過ごし、夕食を食べ、風呂に入り、テレビを見るなどして、その後、安心の家庭環境に包まれ就寝します。

9月9日、台風15号が日本に接近し上陸しました。台風により被災された方々は、停電、断水、家屋の倒壊や損傷、雨漏りなど、子供たちが経験したことのない環境の中で生活をしておられます。当たり前と思っていた生活を続けることができないご苦労は察するに余りあります。今、ラグビーのワールドカップで日本中が活気付いています。校庭では、ラグビーを模した遊びをしている子供たちが増えました。幸せいっぱい姿が見えます。9月28日に日本が世界ランク2位のアイルランドに勝利しました。日本の躍進は被災した方々にも活気をもたらしているでしょう。子供たちは、ラグビーの楽しさに加え、選手の姿を通して、正義、勇気、礼儀、誠実等の人間のすばらしさに気付いていることでしょうか。しかし、子供たちはこのラグビーワールドカップの活気の中で、自然災害に被災された方々のご苦労されていることについても、思いを馳せているのでしょうか。

開三小の子供たちに今こそ、生活を振り返り、次の5つの言葉を実践してほしいと思っています。これは、「命の授業」講演家の腰塚勇人さんの書籍から学んだ言葉です。

- 口は人を励ます言葉や感謝の言葉を言うために使おう。
- 耳は人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう。
- 目は人のよいところを見るために使おう。
- 手足は人を助けるために使おう。
- 心は人の痛みがわかるために使おう。



今週末10月5日の運動会。自分のよさに気付く、友達のよさをみつける、応援する、みんなで揃える、相手の健闘や頑張りを称える、家族や地域の人に運動会で頑張れることを感謝する、一人ひとりが役割を果たすなどの姿が見られることを期待したいと思います。ご来校をお待ちしております。